第5回長岡市大手通表町地区まちづくり促進会議 会議録(要旨)

△逹々	第1回目図本土工選事町地グナナ 3ノ10 70 次入業
会議名	第5回長岡市大手通表町地区まちづくり促進会議
開催日時	平成22年6月25日(金曜日)午後6時30分から午後7時30分
開催場所	ながおか市民センター 2 階 202・203 会議室
出席者名	○委員(9人)
	中出座長、西澤副座長、安藤委員、小川委員、野本委員、平石委員、藤井委員、
	大原委員、小野塚委員(副市長)
	[長岡市]
	水澤市長政策室長、品田商工部長、池津都市整備部長、成田政策企画課長、安達
	商業振興課長、田口都市計画課長、中野土木政策調整課長、川津まちなか整備課
	長ほか関係課職員
	[報道関係、傍聴人]
	7人
欠席者名	丸山委員、大野アドバイザー、六郷アドバイザー
議題	(1) 旧大和長岡店空き店舗活用の進捗状況について
	(2) その他
審議結果の概要	・ 旧大和長岡店空き店舗の運営について、大手通商店街振興組合が主体となる
	こと及び暫定オープンの見込みの報告を受けて、具体的な活用方法等について、
	意見交換を行った。
審議の内容	
	1 開会
	2 議事
	(1) 旧大和長岡店空き店舗活用の進捗状況について
	(商業振興課長が資料について説明)
	<説明に対する意見・質疑>
副座長	・ 施設や設備の改修費用については大和がいくらか負担するのか。
商業振興課長	・ 改修工事は大和が実施し、改修に要する費用を市が負担金として大和に支払
	うことになる。
座長	・ 使い方や経緯等について、大手通商店街振興組合が取り組まれているため、
	理事長である委員から説明してもらいたい。
₹ -₽	
委員	・ 5月14日に開催した大手通商店街振興組合理事会において理事の総意をも
	って運営に積極的に携わりながら商店街の賑わい創出に努めようという形で
	意見をまとめることができた。用途としては来街者の休憩場所、市民活動団
	体等の作品展示、物販、講演会等のイベントを考えており、メインコンセプ
	トである「賑わい創出」は不可欠な用途である。合併した11市町村の情報、

- 人および物を大和の1階に集約し、大長岡市を情報発信したいと考えている。
- ・ 改修工事が7月末に終わることから、8月 $1\sim3$ 日の長岡まつり時には暫定 オープンできるので、まつりに訪れたお客さまに快適な空間を提供したいと 思っている。
- ・ グランドオープンに関しては、経済産業省のモデル事業として活用する旧ミスタードーナツの空き店舗対策と連携を図りたいと考えている。また、皆さんから意見やアドバイスをもらって賑わい創出、市民の憩いの場にするなどの演出を考えていきたい。
- ・ 名称を広く募集しようと考えている。新聞社等の協賛も得られるということ で、みなさんからかわいいネーミングを考えてもらいたい。
- ・ ショーウインドーについては、各地域にポスター等を募集したところ、夏祭 り関連のポスターをたくさん頂いたので掲示している。長岡まつりの頃には、 花火のオブジェを入れたり、1階のフロアにも地域の衣装などを展示したい と考えている。もう一つのショーウインドーには大手通浪漫ギャラリーとして、大手通りが一番賑わっていた昭和30年代の写真をパネルとして展示している。

副市長

・ 8月1日は「子育ての駅ちびっこ広場」のオープニングイベントを開催する ので、タイアップしてイベントをやればいいのではないか。その日は親子連 れもたくさん来ると思われる。若い人にも利用していただけるように情報発 信していくことも考えなければならない。

委員

・ 市民活動団体等にも作品展示場所を貸し出すとのことであるが、講演会等の イベント会場として我々のような団体にも貸し出すのか。また、貸し出す場 合はどのような条件か。

商業振興課長

・ 基本的に運営に関しては大手通商店街振興組合にお任せするが、市民センターと同じような使い方でいいと思う。また、利用料的なものは、基本的に経費がかかったところだけ負担してもらえばいいと思う。

座長

・ 市の手から離れるため、なるべく緩い規制にしてもらいたい。

委員

・ 最初にこの話が出たときに、飲食できるスペースが欲しいと私は意見したが、 食堂は無理なのか。

商業振興課長

- ・ 以前の会議で委員からの意見を伺っていたが、1階は売り場であったためガスが来ていないし水場もない。調理場を造るとなると、消防上いろいろな設備も必要となり費用が数倍かかる。私たちとしては、まずはオープンすることが重要であり、その中で、できるだけ低コストで実施できるようにした時に食堂は実現できないことになってしまった。
- ・ 旧ミスタードーナツの空き店舗で食べ物を販売するため、そちらで買っても らい大和の休憩スペースでくつろいで食べてもらいたい。

委員

- ・ 日常的な大和の使い方は休憩スペースだと思う。市民センターは若い子が占領しているため、高齢者の方は居づらい部分があるが、大和では高齢者もくつろげるスペースができることを期待している。
- ・ また、11市町村の物販があることもいいと思うので、オープンした中で皆 さんの意見を取り入れながら進めてもらいたい。

委員

・ 営業時間や休館日については市民の皆さんのご意見を伺いながら決めていき たい。オープンスペースとなるため、市民が使いやすい時間帯としたい。

副座長

・ 若い人たちや学生のグループが占領しないように高齢者の優先スペースを作 るべきだと思う。

座長

・ 空き店舗の活用は再開発までの期間であるが、その間の企画・運営について、 今は大手通商店街振興組合の理事長が知恵を絞っているが長期的なものにな ると、企画・運営の母体がないと続かないのではないかと懸念している。運 営主体となる組織をどうするか考えはあるのか。

委員

・ 大和1階の運営は皆さんからもらったご意見を基に企画を考えていきたい。

座長

・ いい企画やソフトをうまく続けられるか、地方ではマネージメントしていく 団体が必要である。せっかく市から手を離れて大手通商店街振興組合で自由 にできるのだから、組織をきちんと持っていたほうがいいと思う。バックアップは行政に協力してもらえばいい。

委員

- ・ 長岡まつり期間の暫定オープンとその後の常設オープンは別に考えなければ ならないと思う。
- ・ 8月1日はちびっこ広場もオープンするとのことであるので、何ができるか 考えなければならない。
- ・ グランドオープン以降については、本当にここを利用したいという方々から まず意見を聞かなければならない。
- ・ 場所代をとらないとなるといろいろな物販業者から反発がでるかもしれない ため、条件やルールを作っていかなければならないと思う。
- ・ 運営組織については、コーディネーターのような専任の人を選んだ方がいい と思う。

座長

グランドオープンするまでの間にいろいろシミュレーションができると思う。委員の言う懸念事項については、期間に余裕があるため考えてほしい。

委員

・ 市民からいろいろ意見が出てくると思うが、大手通商店街振興組合で何らか の組織を作られて捌くということか。それであれば、ルールの公平性やオー プン性など透明化しながらやればいいと思う。

委員

・ 貸し出す条件はしっかりしなければならない。家賃ではないが全体の経費からいくと、何らかの使用料をもらわなければならないと思う。

(2) その他

まちなか整備課長

- ・ この会議で決められた内容について、報告会を二回開催した。一回目は4月 22日に表町街区の土地・建物の所有者と関係町内会長を対象に開催した。 二回目は5月21日に、一回目の対象者に加え、テナント使用者や関係権利 者も含めて開催した。特に地区計画については、詳細の部分まで説明した。
- ・ 地区計画については、現在、都市計画決定の手続きに入っている。まもなく 都市計画法に基づく説明会が開催されるが、この説明会は権利者だけではな く一般の市民の皆さんも対象になる。その後、8月中に都市計画審議会が開 催される予定である。
- ・ 次回の促進会議は、長期的な方策の部分に入っていきたいと考えているが、 大和の状況等もあるため少し時間がかかると思われる。後日、日程調整をし て連絡する。

3 開会

会議資料

別添のとおり